アートにリベラルと保守派はあるか?

Art History part 3

3rd Nov, 2018

Hajime Nishimura, JAMSTEC, Abyss Observatory (Avatar name: Yan Lauria) motoko Moonwall, Abyss Observatory comet Morigi, Abyss Observatory

All images are cited from WikiMedia and WikiArt

Lacation: https://maps.secondlife.com/secondlife/The%20Science%20Circle/61/127/32/

Participants: アカーシャ (AkashaKokuu), Beragon Betts, Delia Lake, Fumon Crystal, くにか (Kunika Yoshikawa), @ (quaezar Agnomen), Tagline, Nat Ure (Nat Spirt) Organizer : Chantal Jager (Nymf Hathaway), Jawesome (Jes Cobalt)

Abstract

筆者は近代史における分野横断的な関係を発見するための協働プラットフォームとして comet Morigi とともに近代美術館(The Modern Museum)を作った。motoko Moonwall はそれを拡張して2番目の 評価軸、"左目のアート" vs. "右目のアート"を自分の美術史博物館に導入したが、その完成を前にし て 2015 年に肺がんで亡くなった。

Motoko は 2 人の美術史研究家、Heinrich Wolflin と Gustav Hocke の説を組み合わせ、「マニエリ スム/ バロック」 vs 「古典主義/ ルネサンス"」を左目と右目に対応させたが、これらの説はどちらも主 として西洋美術をベースとしており、東洋と西洋の文化的関係を考えるには不十分である。 そこで新しいアイデアとして「氷期の移住性狩猟文化」 vs.「"完新世の定住性農耕文化」を提案した。

面白いことに、進化心理学や認知神経科学などの研究者が政治における「リベラル」vs.「保守派」について似たようなアイデアを提案している。

Yan: 今日はアートと人間の本性、あるいは西洋と東洋の文化の違いについて話します。このために、私と コメットさんは 2014 年に近代博物館を作りました。 このスライドをどうぞ。



Synchronicity



born in 1879

Pablo Picasso born in 1881 1907 The Young Ladies of Avignon



Igor Stravinsky born in 1882 1913 The Rite of Spring

- Yan: アインシュタインは奇妙な物理学、相対性理論を発見し、ピカソは未妙な絵画、キュビズムを描き、ス トラビンスキーは奇妙な音楽、春の祭典を作曲しました。彼らの誕生年はたった3年しか違っていませ ん。
- Yan; これがコメットさんの最初のインスピレーションです。

Background

- The Modern Museum: a collaboration platform for finding cross-disciplinary relations in modern history.
- · We arranged Art works and events vertically in corresponding with their published years (time axis).



 motoko Moonwal/introduced second axis, Left eye's Art and Right eye's Art, in addition to time axis.



- Yan: 近代博物館は垂直方法を発表年とし、たった1次元しか使っていません。 もとちゃさんはそれでは不十分で、進行方向を発表年とし、それに直行する方向に "左目のアート" vs. "右目のアート"という評価軸を加えました。
- [07:06] Chantal: Magnificent building

Yan: ところがもとちゃさんは未完成のまま 2015 年に肺がんで亡くなりました。 [07:08] Fumon: RIP motoko

[07:08] Chantal: :(

Yan: このスライドをどうぞ。

Starting point

- Temerity Eyes: "Eyes to see invisible"
- Eye of Providence: "The all-seeing eye" of Christian religion
- Eye of Wadjet: "The eyes stare at details" of Egyptian religion



Yan: もとちゃさんは、OpenSim Gridsの一つであるJapan Open Gridにある近代博物館にさまざまなもの を追加して、新しい美術館のためのワークベンチにしました。そのワークベンチの出発点にこの三つ の目、"Temerity eyes", "Eye of Providence"及び "Eye of Wadjet"がありました。 "Temerity Eyes" にすいてはしばらく忘れてください。 もとちゃさんはこの3つのうち2つの目を選び、2人の美術史研究家、Heinrich Wolflin と Gustav

Hocke の区分と結びつけました。これが"マニエリスム/ バロック" vs "古典主義/ ヌネサンス"です。

- $[07{:}08]$ Chantal: The museum is a great legacy, though O
- [07:08] Fumon: nods
- [07:10] Chantal: zooms in



Yan: これらは"古典主義/ ルネサンス"の有名な作品です。それから [07:13] Beragon: I have a small reproduction of the pieta



Yan: こちらが"マンネリスム/ バロック"のあまり有名でない作品です。

- [07:13] Kunika: 音楽に著作権があるように絵画やアートにも著作権はありますよね。 中国で偽物の日本作家の展覧会が開かれて問題になってる。.
- (Yan's comment: もちろんアート作品にも没後 50~70 年(国によって異なる)経たないと著作権は 消滅しないし、それ以上経っていても所蔵者が撮影を許可しないなど画像そのものが入手でき ないアート作品もある。一方、著作権が消失した画像だけだと現代アートを論じることができ ないので、WikiMedia 原則といって、低解像度かつ代表的作品かつ教育的利用という条件の下

で使用可能な画像をこの美術館で展示している場合もある。

Left Eye's Art	Right Eye's Art
(Baroque/ Mannerism)	(Renaissance/ Classicism)
Painterly/ Pictorial	Linear representation
Nature, Figurative	Idea, Structure
Profound depiction	Plane depiction
Concealment, Instability	Surfaced, Equilibrium
Open (a-tectonic) format Decomposition, Freedom	Closed (tectonic) format Overall, Dignity
Unified theme	Many subject matter
Artful, Rebellious	Natural, Order
Relative clarity	Absolute clarity
Distortion, <mark>Secret</mark> ,	Form, Logos, <mark>Curing</mark> ,
<mark>Dismantling,</mark> Occultism	Dogmatics

Combined definition of Wölfflin and Hocke

- Yan: これはWolfflinとHockeを組み合わせた定義。ところがこの定義は混乱していて、例えば赤字の部分 の意味がよく分からないし、青字の部分(Unified themeと Many subject matter)は逆のような気もす る。引用を間違えたかと思ったが間違っていなかった。
 - (Reference): http://arthistoryresources.net/baroque-art-theory-2013/wolfflin-renaissance-baroque.html また、青い字(Paintery/Pictorial、Nature、Figulative)は画家のスキルの問題に思えるし、 "Profound"と"Artful"も同じくスキルの問題と思う。.

Dramatic vs. Modest? X

 More attractive More stimulative More gorgeous More twisted Dramatic expression will be escalated endlessly like Hollywood movies.



Matteis

Yan: 人間というのはどんなに好きなものでもいずれ飽きるもの。画家は顧客を満足させ続けるために新機 軸を取り入れていかなければならない。ドラマチックな演出はエスカレートしていくが、そのうち顧客は そういう過剰演出にも飽き、やがて質素な表現が復活する。 こういう流行は評価軸から除外した方がよい。

[07:17] Chantal: yes

[07:17] Chantal: they had to change their art to satisfy the public Yan; 次のスライド、

Photorealistic vs. ?????



Yan: 何人かの人に「Photorealistic/ 写実的」の反対語が何か尋ねた。…… 結局、プラトンのイデア論 にちなんで、"Idealize/ イデア化" と名付けることにした。これは人間の基本的な機能だと思う。棒で 地面に絵をかくのは人間の基本的なふるまいである。ところがアーティストは技量を誇示するため、通 常はより写実的なものを目指す。もしアーティストがイデア化を目指すとすれば、そこになにか強いモ チベーションがあるに違いない。

だから、この評価軸は除外できない。

- [07:20] Chantal: clear \bigcirc
- [07:20] Jes: yes :))
- Yan: いずれにしても Wolflin と Hocke の研究は主に西洋アートをベースにしていて、西洋と東洋の関係を見つけるには適していない。そこで別のアイデアを提案した。



Yan: それが狩猟生活と農耕生活の記憶である。

150000

http://ww

Petit, et al., 1999

Years before present

5000

re.htm

11500

100000

これは 15 万年にわたる氷期-間氷期サイクルにおける気温の変化を示す。

氷期に気候が非常に不安定なのは、大陸上に発達した氷床が不安定だから。人々はよりよい土地を 求めて移住性狩猟採取生活を営まざるをえない。

1万年前、気候が安定し、6千年前には大陸上の氷床がすべて融けて海水準が安定し、定住性農耕 牧畜生活が始まった。

このアイデアをもとちゃさんと話したかはっきり覚えていないが、もとちゃさんの死後、部屋を訪れたら 机の上に「見えるものとの対話」という本があった。この 63 年前に出版された本に同じアイデアが書 いてあるのを見つけた時は驚いた。

- [07:26] Fumon: Climate stabilization...
- [07:28] Jes: :)))
- [07:29] Fumon: A book on motoko's desk.

Yan: そこで、

New definitions and Hypothesis

Left eye (Wadjet)

- Unstable/ Dynamic
- Diversity
- As it is

(Hindu) Derived from Hunting culture in unstable climate

Right eye (Providence)

- · Eternal/ Tranquil
- · Universal/ Absolute
- Geometric, Logical

(Catholic, Islamic, Ancient Greek) Derived from Agricultural culture in stable climate

Neglect follows;

- · Emotional vs. Logical
- · Dramatic vs. Modest
- Realistic vs. Idealized (Abstracted, Illustrated, Simplified, Symbolized)
- Stereoscopic vs. Planar
- Asymmetry vs. Symmetry
- Above are relating with unconscious reaction of brain.
- · Polytheistic vs. Monotheistic
- Yan: これが前回、昨年のプレゼン Art History part.2 の結論。このうち灰色の部分は今回変更する(後述)。

Liberalism vs. Conservatism

 Jonathan Haidt, "The Righteous Mind: Why Good People Are Divided by Politics and Religion", 2013



 Christopher Boehm, "Moral Origins: The Evolution of Virtue, Altruism and Shame", 2012

Modern Human's Equalitarianism has originated from Hunting Life since at least 45,000 years ago.

Yan: 最近、進化心理学や認知神経科学などの研究者が、政治における「リベラル」と「保守派」について同 じようなアイデアを持っているのが分かった。

Jonathan Haidt は彼の本の中でリベラルと保守派の違いを書いていて、その要約はこちら

(jp): http://chikyu-to-umi.com/abyss/Art/Left-or-Right_(jp).pdf

Yan: 特に面白いのは、これらの違いが DNA に由来するという点。それは1万3千人のオーストラリア人の ゲノム解析による。オーストラリアは二大政党制となっている国のひとつとして知られている。

G20 諸国の上院・下院の政党構成についてはこちらをどうぞ。

http://chikyu-to-umi.com/abyss/Art/upper-lower-chambers.pdf

これを見れば、米国の二大政党制が上院・下院ともに第3党がほとんどない点で、同じアングロサクソン

諸国(英国、カナダ、オーストラリア等)と比べてもいかに極端化かが分かる。

もし、DNAと政治の関係に疑問を感じる方は以下の Wikipedia をどうぞ。

https://en.wikipedia.org/wiki/Biology_and_political_orientation

https://en.wikipedia.org/wiki/Biology_and_political_science

https://en.wikipedia.org/wiki/Neuropolitics

https://en.wikipedia.org/wiki/Genopolitics

いずれにしても、"新しい経験・間隔へのモチベーション" vs "脅威や恐れに対する感受性"という評価 軸を使いうることが分かった。

また、Christopher Boehn は彼の本の中で氷期の狩猟民族のことを書いている。遅くとも4万5千年前には彼らは大きくて強い動物を集団で協力して狩るようになった。リーダーに率いられた集団を形

成し、得た肉を集団内で平等に分け与えるようになった。リーダーが不公平で横暴になった場合はほ かのメンバーが協力してリーダーを懲らしめることもできる。というのは彼らは集団で戦うことにたけて いるからだ。Boehn はこれが品減の「平等主義」、または民主主義のポリシーのルーツだと言ってい る。

- [07:34] Tagline: This makes me think of cultural clashes in Northwestern Europe. Nordic culture was more 'in touch' with Ice Age conditions & unstable weather and <u>Dane Law</u> (デーンロウ) was more "Liberal" in that it allowed for greater individual rights & liberty.
- [07:34] Chantal: yes, Tagline
- [07:35] Fumon: I can image it, Tag
- [07:35] Chantal: Interesting list, Yan
- [07:36] Tagline: After the <u>Normal invasion of England</u> by the bastard <u>William of Normandy</u>, in effect the 'conservative' feudal system (封建制度) of governance of Medieval Continental Europe was imposed on England and free men became like serfs with the "<u>finite mathematics</u>" of property owned by a few in the feudal system
- [07:36] Chantal: •
- [07:37] Tagline: That was 1066 of course, starting with the <u>Battle of Hastings</u> (<u>ヘイスティング</u> の戦い)
- [07:37] Delia: And yet, Tagline, at that same time in Brittany, there was a different sense of social organization and women were allowed to own land
- [07:39] Tagline: That is an interesting point. I was not aware women were allowed ownership of property there. Property ownership became paternalistic(家父長主義) I think so that it could be handed down to the oldest son to maintain power
- [07:40] Delia: Yes. And here and there exceptions occurred
- [07:40] Kunika: 政治の右派左派中道とも関連があるんですね
- [07:40] Tagline: Could advanced, <u>abstract mathematics</u> have ever arisen from hunter-gatherer-type societies?
- [07:42] Delia: good question to ponder.

(Yan's comment: 抽象数学が狩猟文化に由来するとは思わない。有限数学と幾何学は農耕生活のもと で発達したと思う。人間の脳は抽象化する能力を持っている。抽象数学、アインシュタイ ンの奇妙な物理学、ユングやフロイトの奇妙な心理学、ピカソの奇妙な絵、ストラビンス キーの奇妙な音楽に、何か起源又は共通祖先となるものがないかぜひ知りたいところ。私 は当時の天文学と物理学の発達がそのバックグラウンドだと思う。)

[07:42] Tagline: I would think epinephrine (アドレナリン) and nor-epinephrine would also have been associated more with the hunter gatherers It has been shown for instance that if you walk down a hall and "accidentally" bump shoulders with a regular guy, then no problem. If you bump shoulders with a Scotsman or a Scots Irish guy, the epinephrine, testosterone (テストステロン) and other hormones & physiological processes associated with aggression go UP right quickly! LOL

Measurable parameters show a demographic distinction in other worlds (Yan's comment: Boehn は"氷期の狩猟文化=平等主義のルーツ"説を自己家畜化、つまり狩猟民族が 彼ら自身を飼い慣らしたという文脈のもとで説明している。だからこのアドレナリン傾向 はもっと過去で起源的な人間の性質であろうと思う。)

Yan: そこで、



Between Left Eye and Right Eye?

Yan: リベラルと保守派でカテゴライズを始めたところ、すぐにどちらにも分類できないアートグループがいく つかあることが分かった。ひとつは Expressionism(表現主義)。喜び、哀しみ、怒り、恐れといった人 間の感情は人々の間で共通だ。 二つ目は Impressionism(印象派)。印象派の画家は自分の目に映るものを主観的に描く。そこには 宗教や伝説の物語はないし、新しい経験・感覚へのモチベーションも強く感じられない。

だからこの両方を含む第3の目が必要だ。もとちゃさんが最初のアイデア、3種類の目のことを覚えているだろうか?

- [07:47] Fumon: The great nature itself was the enemy for the ancient community:)
- [07:47] Tagline: And the <u>Walhall</u>(ヴァルハラ) or home of the Gods, realm, I should say, it is remarkable that blotches of paint properly arranged to record the impression of an artist (which must be based on neural encoding of vision as an approximation of reality) still can impart an impression to other viewers that relates to the original subject of a painting. (このログの最後を参照のこと)
- (Yan's comment: 画家の絵筆が作り出すものがなぜ人々に何らかの印象を与えるかについては、まず 脳の機能に由来するイメージの文法、色、直線と曲線、対象か非対称か、顔の表情などの心 理的効果が影響し、次に絵が持つ文化に由来する比喩や換喩が影響していると思う。)
- [07:49] Delia: Regarding abstract and concrete capabilities and development of thinking, not sure but suspect that music may provide a pathway into that.

on the Seurat painting

(Yan's comment: Thank you Beragon. YouTube: https://www.youtube.com/watch?v=fUdfHcfjsPM)

- [08:14] Chantal: yes \bigcirc
- [08:14] Tagline: I think it is remarkable that a meaningful parallel to impressionist art was achieved in music composition
- [08:22] Delia: The Spirit Light Dance Company in SL did a performance of Impressions of paintings in dance. You might find the videos Pia Klaar made of those interesting. Here is a link to one of them.



(Yan's comment: I found: <u>https://www.youtube.com/watch?v=KO2c1FTtPfM</u>) Yan:そこで、



- Yan: 私は第三の目をヒンズーの伝統に倣って「アジュナの目」と名付けることにした。というのは アジュナの両目は両目の間にある隠れた目だから。ヒンズー教が左と右に共通するという意味 ではなく、単にこのスライドにある Alan Levin の絵(He's Mansplaining the Third Eye Thing Again?)の真ん中の目に倣っただけ。
- [07:50] Tagline: Mansplaining the Third Eye, lol
- [07:51] Jes: 沙
- [07:51] Chantal: 🕑
- Yan: これから 101 作品を含む 36 枚のスライドをお見せする。詳細はこちらの pdf をどうぞ。 http://chikyu-to-umi.com/abyss/Art/Left-Middle-Right-eye.pdf
- [07:53] Chantal: All Yan's PDF's available at https://www.sciencecircle.org/event/art-history-part-3/

- [07:54] Delia: thanks, Chantal
- [07:54] Chantal: You're welcome \bigcirc
- [07:53] Kunika: 現代社会でのアートでは、美術工芸や彫刻の「手」、絵画美術の「心の目」、デザ イン建築の「頭脳」という区分けもありますね.

 (Yan's comment: 「心の目」のうち変革好きで平等主義が Left、見たままを主観的に描いたのが Middle、理想主義が Right という感じかも。)

Yan: では始めます。



Yan:

(左) ヒンズーアート。セクシーで踊っていて私は大好き。

(中) 女性の肖像は男性に特別な効果を及ぼす。それは左にも右にも共通だろう。

[07:55] Tagline: She looks like Scarlett Johansson (<u>https://www.imdb.com/title/tt0335119/</u>)

[07:55] Delia: lol

Yan:

(右) サモトラケのニケとミロノビーナス。ニケはダイナミックで左もありうる。



- (左) マニエリスム。これらはドラマチックな演出というだけでなく、ヒンズーアートの影響もあると思う。
- (中) 恋人たちは左右共通。
- (右) この3つの彫刻は中間もありうるが、ギリシア神話の女神と神なので、右に置いた。
- [07:57] Tagline: Those were instant classics in Ancient Greece
- [07:58] Chantal: I appreciate them white, but originally they were colored

- [07:58] Beragon: In ancient times the Greek and Roman statues were painted. There is a movement to restore some to look like they did painted
- [07:59] Chantal: Interesting, Beragon, will search for it
- (Yan: これらの白い像が着色されてたら、また違った印象になるだろう。私は古代ギリシア像が左か 右か、まだ決めきれない。古代ギリシアでは裸体が完全なものとして賞賛されていたと言 われているが、ある古代ギリシア市民にはこれらのヌード像がある種のグラビアアイドル だったかもしれない。いずれにしても古代ギリシア市民がこのようなヌード像を公共広場 の真ん中に飾っていたことに驚かされる。当時、女性の地位が非常に低かったこととも関 係しないだろうか?)
- [08:00] Delia: It would look so strange and "wrong" to have them colored even though that was how they were originally. Funny how right and wrong get inculcated for us
- [08:00] Chantal: yes \heartsuit
- [08:02] Beragon: We only know many Greek works from Roman copies. I wonder if the Romans painted them
- [08:02] Jes: Agreed with Delia O
- [08:03] Tagline: It is like taking a cat for a ride in the car, Delia



- (左) よりダイナミック。これら二つの彫刻はキリスト教テーマだから、右もありうるが、現時点 では左にした。
- (中) 母子は女性に特別な効果を及ぼし、左右共通と思われる。このうちモデルのファニー・イートンをチェックのこと。彼女はアフリカ出身の英国モデルで沢山のエピソードがある。フォン・ダイクの絵はキリスト教テーマなので右もあり得るが、登場人物は神・女神ではなく人間なので中間に置いた。
- (右) 仏教の像。阿修羅像と半伽思惟像。仏教の神はキリスト教の神と異なるが、決して終わらな い輪廻の思想は平穏で永遠を感じさせるので右とした。
- [08:00] Chantal: Beautiful
- [08:00] Tagline: These are wonderful images
- [08:01] Fumon: 弥勒菩薩半跏思惟像
- [08:01] Fumon: <u>https://en.wikipedia.org/wiki/Maitreya</u>



- (左) もっともっとダイナミックに。このうちアルテミシア I like Artemisia very much. She has also lot of story. Please check later,
- (中) Famous "The Scream". I like "Hope" very mush, Fear, Sadness, Pleasure are common emotion so I put them Middle.
- (右) All are Christianity theme.



- (左) 海。とてもダイナミック。
- (中) 死。これらは右に置いた方がいいかもしれない。いずれもキリスト教又は伝説のテーマだし、 これらの絵から死を悼む感情は読み取りにくい。
- (右) 上の二つはキリスト教テーマであり、平穏を感じさせる。バベルの塔は旧約聖書の神話。
- [08:03] Kunika: 第三の目は心の目いわゆる心眼を指すものだと思えます
- [08:04] Tagline: We hope that Great Wave off Kanagawa in the lower left will happen in the United States on Tuesday
- [08:04] Beragon: lol



(左) これらの絵画はまさにリベラル。ピカソの "La Vie" (Life) は長い物語がある複雑な絵。チェ ックしてみてください。

[08:06] Tagline: The more commercially successful artists did paintings of passengers in the 1st class carriage.

[08:06] Akasha: ^ ^

(Yan's comment: 当時は、金持ちは教会の教えとして、天国に行く切符を買うために自分の徳を人々 にデモンストレーションする必要があった。)

Yan:

(中) 市民を描いた印象派。

Yan:

(右) 伝説に基づいた絵.







- (左) これらもリベラル。私は「墓場の孤児」が大好き。
- (中) Skip
- (右) これらの絵から調和を感じる。
- [08:07] Chantal: what a great collection, Yan!
- [08:08] Chantal: we have "The day" as a sculpture series in a fountain near the city hall, gorgeous





- (左) 上の2つは戦争の悲惨を描いている。下のゴーギャンの絵が左か右か分からない。(タイト ルからすると「永遠」や「輪廻」よりは「変化」を描いている気がする。)
- (中) Skip
- (右) もし「ビーナスの誕生」の本物を見れば、Zephyros が吹く息の流れがわかり、よりダイナ ミックさを感じるだろう。上の Morgan の絵は飛行する2人を描いている。最初、この2 つを左と右のどちらに置くべきか迷ったが、現時点では右に置いてる。





- (左) 怪物又は異形. (新しい経験や感覚へのモチベーション)
- (中) Skip
- (右) これらの絵は垂直・水平線、直方体、色が人間の脳を刺激するという方法を利用している。 非常にシンプルでイデア化している。画家たちがイデア化に対する特別なインセンティブ を持っているように思える。
- [08:11] Chan1tal: Goya :(
- [08:11] Kunika: 人間の右脳と左脳が右目と左目になるのかな
- (Yan: 右脳・左脳と右目・左目を結ぶ視神経は交差しているので、脳と目の対応は逆になる。左脳に は言語中枢が集中しているので、右目/左脳がロジカルだというのとつじつまが合ってる。 ただし、交差している視神経は実は繋がっている(全交差ではなく半交差)ので、この例 えが正しいかわからない。)



- (左) 非日常的な世界 (新しい経験・感覚へのモチベーション)
- (中) 上は印象派の風景画。下はラファエル前派の風景画。こういう非日常的ではない風景は左右 共通と考えた。
- [08:13] Kunika: セザンヌはほとんどデジタルの世界ですね
- [08:14] Kunika: 数学的です

Yan;

 (右) 下の○、△、□の絵はなんと"The Universe"というタイトルが付けられている。セカンドラ イフの世界がキューブ、シリンダー、球、トーラスなどの基本プリムでできていることと 比べると大変面白い。

[08:14] Beragon: I like that. The universe reduced to a few elemental forms



- (左) シュールレアリスム (新しい経験・感覚へのモチベーション). ユングとフロイトは潜在意識 という心の中の新世界を発見した。
- (中) 印象派の風景
- (右) イスラム美術は複雑だけども幾何学的。
- [08:16] Chantal: Complex but organized
- [08:16] Fumon: Close to the Fractal
- [08:16] Chantal: Yes, indeed \heartsuit
- [08:17] Beragon: Arab art is highly abstract because they are prohibited from depicting the prophet. In response artists create very intricate abstract designs.

(Yan's comment: I agree.)



Yan

- (左) 非日常の世界(新しい経験・感覚へのモチベーション)
- (中) 花鳥風月を左と中央のどちらに置くべきか悩んでいる。
- (右) モダニズム建築。右下は女性の肖像なので中央もあり得るが、高度にイデア化されているの で右に置いた。.



Yan:

(左) インドネシアのバリ島のアート. 多様性が Rich diversity

- [08:18] Jes: wow :))
- [08:18] Chantal: Left eye art speaks to Jes \bigcirc volumes
- [08:18] Jes: hahaha
- [08:18] Beragon: °

Yan:

(中) 山水画

(右) Milo と Klee の絵(左か右かちょっと迷った。)

Yan:時間が掛かってしまったので、motoko美術館の案内は来週土曜日、11月10日の24時から。

- [08:18] Chantal: Wonderful presentation, Yan 🕐
- [08:18] Tagline: This is a pleasure to view
- [08:19] Delia: Very interesting, Yan. Thank you for this presentation
- [08:20] Chantal: Next week? Excellent \bigcirc

- [08:20] Chantal: Was hoping you would offer.
- [08:20] Beragon: Museum tour next week?
- [08:20] Chantal: yes, Beragon \heartsuit
- [08:20] Beragon: cool
- [08:20] Kunika: 授業で集中できるのは2時間が限度ですね^^
- [08:21] Tagline: Thank you, Yan! This was very stimulating!
- [08:21] Beragon: A*P*P*L*A*U*S*E!!!
- [08:21] Chantal: Wonderful, subject!!!!!
- [08:21] Fumon: .•*♥^{···}•Applause•^{/···}♥*•. yay
- [08:21] Tagline: APPLAUSE
- [08:21] Jes: Thank You yan :))) Loved the subject Yan
- [08:21] Chantal: ♥
- [08:21] Kunika: ありがとうございます
- [08:21] Nat: claps
- [08:21] Jes: ♥
- [08:21] Tagline: Very exploratory! Loved it!
- [08:21] Jes: ◆ ★ ℋ□ **5** ◆ ◆
- [08:22] Fumon: HiGH 5!
- $[08{:}22]$ $\,$ Jes: one of my favorite presentations this year $\,$
- [08:22] Akasha: Thank you so much Yan ;)
- [08:22] Kunika: ^^
- [08:22] Yan: I'm sorry for long presentation
- [08:22] Chantal: Looking forward to the tour, both previous ones were memorable
- [08:22] Tagline: It was perfect, Yan
- [08:22] Jes: Long, but I enjoyed every second of it \bigcirc
- [08:22] Chantal: Same \heartsuit
- [08:23] Chantal: It was worth every minute, Yan \bigcirc
- [08:23] Jes: \bullet , Thank YOU for the presentation
- [08:23] Tagline: Thank you for sharing your ideas!
- [08:23] Delia: It was long, Yan, but didn't feel long because it was interesting
- [08:23] Yan: I'm looking forward to read your comment.
- [08:23] Fumon: 気候変動がおさまったあとに農耕文化が始まったという話は目からウロコでした

W

Taglin's additional comments

In terms of FINITE MATHEMATICS (<u>有限数学/離散数学</u>), I was thinking of most anything one can do with finite sets including sets with algebraic (代数) or arithmetic structure. This includes combinatorics (<u>組合せ数学</u>) and probability theory (<u>確率論</u>) of finite sets.

"Finite Mathematics" is a general term in maths curriculum to include most everything short of calculus (微積分学). One way to think of FINITE MATHEMATICS is that it often relates to PARTITIONS of SETS. It strikes me that thinking exclusively in terms of "DIVIDING FINITE SETS OR RESOURCES UP" - in effect, partitioning finite sets - fits right in with "CONSERVATIVE" mindsets.

On the other hand, Maths evolves into Calculus, abstract and non-Euclidean geometries (<u>非ユー</u> <u>クリッド幾何学</u>), topology (位相幾何学) and infinities of cardinality beyond that of the Natural Numbers (自然数、counting numbers, 1, 2, 3, 4, ..., n, ...)

To live in Nature, to survive in the wilderness, you might realize your own finiteness and that you can only acquire finite quantities of anything that is to be found, but I think there is a sense of the in between, the continuous trajectory between two points as a bird can fly. There is also more attention to the mysteries of life than those things one can subdue, control or hold in your power (even if that is just an illusion).

I think too that artistic expression of primitive man likely had a pragmatic aspect, a goal based on magical thinking and belief or hope that their focused thoughts and songs, drawings, carvings could elicit a hoped-for outcome.

Anyway, it is really a fascinating topic and I really enjoyed your concepts as to the origins of certain types of thinking and art as reflected in different periods of human history. Thanks!